

2021年3月1日

(株)SUNTAC

TEL: 050-3131-0987

### <停電時や電源切断につきまして>

停電が発生した場合でも事務所内の弊社システム機器は、取り付けてあるUPS（無停電電源装置）のバッテリーにて数分間は電源が保持されます。UPSがバッテリー駆動に切り替わるとUPSからアラーム音が鳴り始め、停電が3～5分程度（UPSのタイプによって異なります）継続すると、接続されているサーバーをシャットダウンして電源の切断を行います。

（時間内に復旧、瞬間的な停電の場合は電源の切断は行われません。）

使用しているUPSはあくまでも停電時にサーバーを正しく電源切断して故障から守る為のもので、電源を長時間保持させるものではありません。

事前に停電時刻が判明している場合は、データやパソコンを故障から確実に守る為に、予め手動による電源の切断を行って下さい。手動による電源切断手順は導入システム毎に異なりますので別紙資料を参考にして下さい。

ホールカウンターの景品POSや簡易ターミナル（KT）、データ公開機（MMS/MPD）といったホール内機器も予め電源の切断をお願いします。但し、ジェットカウンターや島内の島ユニット、台ユニット、サンドユニット、呼出ランプ、自販機貯玉リーダーなどブレーカーで一斉に電源切断している機器については必要ありません。

また、深夜～朝方の停電の場合は前日の閉店処理完了後お帰りになる前にクリア操作をお願いします。これは万が一、サーバーが正常にシャットダウンしない、起動しないといった状況が発生し、最悪の場合サーバーが故障してしまいクリア操作ができないといった状況を回避する為ですので必ずお願いします。

営業中に事務所システム機器のサーバー電源が切れても、それまでの本日データや過去データ、貯玉取引データ、各台計数機の持ち玉データは随時データ保存用ハードディスクに記録されていますのでデータが消える、クリアされるといったことはありません。

現在の台データは島側に設置されている島ユニットや台ユニットが保持しており、電源が切れてもそれまでのデータが消える、クリアされるといったことはありません。島ユニット、台ユ

ユニットの電源が切断されてもクリア操作されていれば電源が入ると継続してデータ計測を開始します。事務所システム機器も起動して通信できるようになれば島ユニットからそれまでのデータを自動で取り込みますので基本、データの欠落はありません。またデータを取り込む為の特別な操作も必要ありません。

景品POSシステムにおいても、電源が切断されてもその時の状態やそれまでの取引情報、在庫情報情報は保持されていますので、電源を入れた後でも特別な操作無くそのまま継続して使用することができます。

### 【注意！！】

各台計数機を導入されている場合、持ち玉のあるICカードやICコインを景品POS交換中で電源切断された時には絶対にICカードやICコインを取り出さないで下さい。その場合はそのまましておき、電源が復旧した後で交換終了してお客様に返却して下さい。電源が切断されたまま取り出してしまうと復旧した際に交換終了できなくなります。

任意で電源を切る場合でも、事前に閉店操作が必要といったことや、電源を入れたからといって必ずクリア操作が必要といったことはありません。

弊社システム機器は、クリア操作にてデータを0にして計測、集計を始め、閉店操作により蓄積しています。よってクリア操作さえ行ってあれば、もしパソコンを電源切断してもその後電源が入って起動するとそのまま継続してデータ計測、集計が行われ、営業終了後の閉店操作にて当日データとして蓄積されます。

弊社ホールコンピュータはAM5時が日替わりと時間となっています。0時を過ぎてもAM5時までには閉店操作を行えば当日データとして保存されます。AM5時を越えて閉店操作した場合は翌日の閉店データとして記録されます。これを前日の閉店データに直す場合は、別途有償によるメンテナンス作業が必要です。(状況によってはメンテナンスができないケースもあります。)

景品POSシステムにつきましては、機種によって日替わり時間が異なります。

### S200 POSシリーズ

開店操作～閉店操作までの間に日付がどれだけ変わっても、そのままレシート交換が可能です。  
※但し、担当者管理あり、マスターキーチェックありの場合のみ。

### S230 POSシリーズ

サーバーにて自動で開店を行っております。詳しい時間については、事務所に設置してありますサーバー内の賞品設定にあります共通設定の開店時間設定をご確認下さい。  
日替わり時間についてはホールコンピュータシステムと同様に午前5時となっております。